

産地生産基盤パワーアップ事業
都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書（収益性向上対策）

都道府県名 鳥取県

令和2年8月28日

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標										地域（県又は国を含む）の価格（販売単価）				修正係数	目標年度	実績年度	単独評価の検証方法が定まっていること。	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県等の評価	備考											
					現状		目標		実績		現状		実績		事業実施年度	目標年度	実績年度																				
					年度	面積	生産量又は出荷量	単価(販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は出荷量	単価(販売単価)	生産コスト				年度									面積	生産量又は出荷量	単価(販売単価)	生産コスト							
北栄町農業再生協議会、倉吉市農業再生協議会、湯梨浜町農業再生協議会、三朝町農業再生協議会、三浦町農業再生協議会	1	JA鳥取中央管内(北栄町、倉吉市、湯梨浜町、三朝町、等浦町)	施設野菜	施設野菜産地の形成の推進 ①鳥取型低コストハウス及び昇温抑制効果の高い遮光資材の導入による栽培環境の改善により、計画的に産地・ブランド化へ取り組む。 ②作業効率の改善や栽培技術の確立により収益・品質等の収益性の向上を図る。	H27	122,260千円	8.75 【小松菜】 6.42 【チンゲンサイ】 2.33	413.7 【小松菜】 210.7 【チンゲンサイ】 203.0	381.5 【小松菜】 237.4 【チンゲンサイ】	円/kg	-	R1	339,508千円	23.82 【小松菜】 17.26 【チンゲンサイ】 6.56	1,149.0 【小松菜】 580.0 【チンゲンサイ】 571.0	351.5 【小松菜】 237.4 【チンゲンサイ】	円/kg	-	R1	164,563千円	23.76 【小松菜】 17.35 【チンゲンサイ】 6.41	566.4 【小松菜】 353.1 【チンゲンサイ】 213.2	323.0 【小松菜】 237.0 【チンゲンサイ】	円/kg	-	1.183	194,678千円	33.3%	鳥取型低コストハウスの導入による栽培環境の改善により、計画的に産地・ブランド化へ取り組む。②作業効率の改善や栽培技術の確立により収益・品質等の収益性の向上を図る。	鳥取型低コストハウスの導入による産地の販売単価の増加に取組んだものの、目標より達成率33%であった。今後、改善策として現場には、計画どおりに出荷するよう生産者への啓発、市場との連携による出荷の確保に取組むとして、果ととも、効力・効率的な栽培管理方法の指導や、資のみのみで取組を行う品目として施設野菜の販売支援を行う。							
北栄町農業再生協議会	4	北栄町(花き)	施設花き(切り花)	花き生産新技術の導入 遮光資材やLED照明を導入することで、生産環境を改善し計画的に出荷することで高収益化及び産地・ブランド化へ取り組む。	H28	131,126千円	9.01	1,860,420本	70.5	円/本	-	R1	144,415千円	9.01	2,042,657本	70.7	円/本	-	R1	166,520千円	8.40	1,886,070本	83.8	円/本	-	79.0	円/本	75.0	円/本	1.053	175,337千円	332.7%	令和元年度は、遮光資材やLED照明を導入することで、生産環境を改善し計画的に出荷することで高収益化及び産地・ブランド化へ取り組む。	令和元年度は、遮光資材やLED照明を導入することで、生産環境を改善し計画的に出荷することで高収益化及び産地・ブランド化へ取り組む。	産地、出荷本数、単価、販売高いずれも増加したことで達成率332.7%となった。産地に専念に取組まれた産地の向上が図られている。		
八頭町農業再生協議会、鳥取県農業再生協議会	3	八頭町、鳥取市	果樹(西条柿)	西条柿産地の形成の推進 ①農産物処理加工施設の整備による有利販売及び販売価格の向上 ②農産物貯蔵施設(梱包装機)の整備による安定出荷及び販売単価の向上 ③JA、県普及所及び生産組織等と連携する「いなば特指導協議会」による栽培指導等による生産性の向上	H28	361,695円/10a	60.8	生果 407 梱包装 39	生果 332 梱包装 438 あんぼ柿 132	円/kg	-	R1	404,314円/10a	60.8	生果 311 梱包装 44 あんぼ柿 240	生果 332 梱包装 435 あんぼ柿 513	円/kg	-	R1	377,979円/10a	48.8	生果300 あんぼ柿 152	生果 320 梱包装 485 あんぼ柿 493	円/kg	-	生果 324 梱包装 1,911	生果 309 梱包装 1,965	生果 1,0480 梱包装 1,000	生果 1,0480 梱包装 0.9720	383,186円/10a	50.4%	9月の高温による軟果、日焼け果の発生や高単価で販売されている鳥取県産品種「種太郎」への転換等による栽培面積の減少により、西条柿の生産量が目標を下回った。また、原料が減少したこと、梱包装やあんぼ柿の生産量も目標を下回った。販売単価も達成できなかった。	令和元年度は、西条柿の生産量が目標を下回った。また、原料が減少したこと、梱包装やあんぼ柿の生産量も目標を下回った。販売単価も達成できなかった。	鳥取県産品種への転換等による西条柿の生産量増加に伴い、梱包装やあんぼ柿の生産量も目標を上回り、成果目標を達成できなかった。今後は、個体やんぼ柿用の原料確保を積極的に行う必要があるため、取組主体に産地・産地との連携強化による販路拡大を策定し、成果目標達成に向け引き続き指導、支援を行う。			